

ふれあいネットワーク
くだまつ

社協だより

ふれあいネットワーク

2017.8.1

No.162号

社会福祉法人
下松市社会福祉協議会

〒744-0022 下松市大字末武下617番地2
下松福祉センター内
TEL 41-2242 FAX 41-2330
<http://www.kudamatu-syakyo.or.jp/>



いきいき♪笑顔で活動中



目次（主な内容）

平成28年度事業・決算報告	2, 3 P
下松市地域福祉活動計画	4, 5 P
善意銀行	6 P
サロン活動紹介コーナー	7 P
掲示板	8 P

6月21日、老人福祉会館「玉鶴」において、下松市ボランティア連絡会第3部会による「玉鶴ふれあい芸能ショー」が開催されました。

福祉施設等への訪問活動を行っている7団体が、趣向を凝らした歌や踊り、朗読、三味線、腹話術等を披露し、利用者も出演者も一緒に楽しいひと時を過ごしました。

～ふれあいが 幸せまねく 福祉のまち～

平成28年度 事業・決算報告

下松市社会福祉協議会は、地域福祉の推進を担う中核的機関としての使命である、公私協働による「住み慣れた地域で、だれもが、安心して、豊かに、暮らし続けることができるまちづくり」をめざして、住民の主体的参加による地域福祉活動の展開をはじめ、要援護者の日常生活を支える在宅福祉サービス、介護保険・障害福祉サービス事業の実施、ボランティア活動の進展や福祉風土の醸成に向けた広報啓発活動を主柱として、関係機関・団体・施設等との連携のもとに幅広い社会福祉事業・活動を着実に推進実施しました。

重点事業

- 地域・関係機関等との連携による地域見守り体制の促進
- 第2次下松市地域福祉活動計画の策定
- 生活困窮者自立支援制度をはじめ地域生活支援の総合的な実施
- 介護保険法及び障害者総合支援法関連サービス事業の推進
- ボランティア活動と福祉教育の推進
- 組織体制、財政基盤強化への取り組み



1 社協活動の基盤強化

- ①理事会及び評議員会の開催
- ②評議員選任・解任委員会の開催
- ③評議員の改選
- ④経営の透明性及び情報の公開
- ⑤個人情報の保護と管理の徹底
- ⑥自主財源の確保
- ⑦新会計基準に沿った会計処理
- ⑧定款及び規則・規程の整備

2 地域福祉活動の推進

- ①第2次下松市地域福祉活動計画の策定
- ②福祉総合相談支援事業
(相談 731件)
- ③ふれあいサロンの設置及び運営支援
(45か所)
- ④地区社協の育成及び活動支援
(15地区)
- ⑤小地域福祉活動の人材育成
(福祉員 331人)
- ⑥見守りネットワーク活動等の促進
- ⑦ふれあい食事サービス
(延利用 4,088人)
- ⑧地域福祉権利擁護・法人成年後見事業
- ⑨敬老会の開催
(77歳以上 6,529人)
- ⑩ふれあい交流事業(米川あつたか便)の実施
- ⑪生活困窮者自立支援事業の実施
- ⑫認知症見守り声かけ訓練の支援



3 在宅福祉サービス事業の促進

- ①給食サービス事業
(昼・夕食 16,685食)
- ②寝具乾燥サービス事業
(実施 2回 利用世帯 27世帯)
- ③介護支援ボランティアポイント制度の運用
(登録者 73人)
(延活動時間 479時間)
- ④助け合いサービス事業
(延利用 898回)
- ⑤知的障がい児者の余暇活動の促進
(スマイルクラブの開催)
- ⑥福祉用具・活動機材等の貸出し
(163件)

4 居宅介護事業の拡充

- ①居宅介護支援事業
(ケアプラン作成 1,435件)
- ②訪問介護事業
(延派遣回数 5,794回)
- ③介護予防訪問介護事業
(延派遣回数 2,383回)
- ④障害福祉サービス事業
(延派遣回数 2,667回)
- ⑤意思疎通支援事業
(延派遣回数 100件)

5 ボランティア活動の推進

- ①ボランティア登録の促進
個人18人、団体25グループ (430人)
- ②ボランティアグループの育成・支援
- ③ジュニアボランティア養成事業
- ④情報提供・相談・助言・コーディネート
- ⑤周南3市災害ボランティア講座の共催
- ⑥ふくし担い手養成講座の開催
- ⑦福祉映画(バリアフリー)上映会の支援

6 福祉教育・広報啓発活動の推進

- ①福祉体験学習等の実施
- ②サマースクール・福祉施設見学会の開催
- ③下松市社会福祉振興大会の開催
- ④広報誌「社協だより」の発行(年4回)
- ⑤第39回「愛のバザー」の実施
- ⑥福祉人材の養成(実習生の受入)
- ⑦健康体力づくり教室の開設(48回)

7 援護活動の推進

- ①福祉団体等の育成支援
- ②母子家庭、低所得世帯、被災世帯の
援護
- ③障がい者(児)の援護
- ④交通遺児等の援護
- ⑤震災等による被災者への支援

8 福祉施設の運営

- ①老人福祉会館「玉鶴」の運営
- ②児童福祉センターの運営
(子育て支援センター事業)
- ③米川児童館の運営
(幼児・学童保育)
- ④福祉センターの運営

9 その他の事業

- ①社会福祉功労者の表彰
- ②共同募金運動の展開
- ③赤十字事業の推進
(社資募集、献血)
- ④「小さな親切」運動の推進
- ⑤各種福祉資金の貸付・償還業務

決 算

(平成29年3月31日 現在)

一般会計資金収支計算書

収入総額 451,825,903円

(単位:円)

支出総額 425,989,329円

(単位:円)

科 目	決 算 額
会費収入	5,073,950
寄付金収入	4,042,689
経常経費補助金収入	115,529,847
受託金収入	47,141,885
事業収入	2,332,370
貸付事業収入	1,665,845
介護保険事業収入	37,485,886
障害福祉サービス事業収入	9,177,392
受取利息配当金収入	141,389
その他収入	75,772
積立資産取崩収入	103,343,320
拠点区分間繰入金収入	79,000,000
サービス区分間繰入金収入	20,724,437
前期未支払資金残高	26,091,121

収支差引残高 25,836,574円(次年度へ繰越)



科 目	決 算 額
法人運営事業	97,240,758
広報啓発事業	2,527,748
ボランティア等推進事業	988,215
福祉の輪づくり事業	1,792,446
地区社協育成事業	2,773,170
高齢者福祉支援事業等	1,253
健康体力づくり事業	1,039,200
地域福祉権利擁護事業	4,522,378
成年後見利用支援事業	664,538
総合相談事業	451,428
地域見守りネットワーク事業	344,924
生活困窮者自立支援事業	4,020,000
介護支援ボランティアポイント制度事業	125,493
敬老事業	7,834,800
寝具乾燥サービス事業	122,688
給食サービス事業	9,440,898
福祉号運行事業	1,041,948
助け合いサービス事業	840,641
活動助成・援護事業	5,527,000
共同募金配分金事業	7,195,472
児童福祉センター運営事業	6,876,988
老人福祉会館運営事業	22,040,527
福祉センター運営事業	8,426,557
資金貸付事業	1,951,032
基金運営事業	232,367
善意銀行運営事業	5,093,809
事業資金積立金運営事業	79,049,162
米川児童館運営事業	6,979,777
介護保険事業	137,666,720
障害福祉サービス事業	9,177,392

貸 借 対 照 表

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	39,913,478	流动負債	14,815,624
・現金預金	29,685,967	・事業未払金	13,701,322
・事業未収金	10,227,511	・1年以内返済予定リース債務	738,720
固定資産	439,089,113	・職員預り金	375,582
基本財産	158,178,419	固定負債	57,998,923
・建物	158,178,419	・長期運営資金借入金	3,000,000
その他の固定資産	280,910,694	・リース債務	1,785,240
・車輌運搬具	1,318,186	・退職給付引当金	53,213,683
・器具及び備品	1,000,739	負債の部合計	72,814,547
・ソフトウェア	252,720		
・無形リース資産	2,523,960		
・長期貸付金	3,109,370	純 資 産 の 部	
・退職給付引当資産	53,213,683	基金	143,132,874
・その他の基金積立資産	143,132,874	・交通遺児等援護基金	24,124,988
・その他の積立資産	76,049,162	・老人福祉振興基金	5,000,000
・出資金	310,000	・地域福祉振興基金	114,007,886
資産の部合計	479,002,591	国庫補助金等特別積立金	68,492,770
		その他の積立金	83,509,736
		次期繰越活動増減差額	111,052,664
		純資産の部合計	406,188,044
		負債及び純資産の部合計	479,002,591

～ 社協事業へのご支援ご協力をお願いします～

第2次下松市地域福祉活動計画

平成29年度～33年度

私たちの暮らしの中で生じる困りごとや悩みごとは複雑多岐にわたり様々です。これらの問題を解決するためには、行政の施策や制度だけでは解決できないことがあります。住民の一人ひとりが力を合わせ、支え合い、助け合っていくことが地域福祉を展開する大きな推進力となります。

「住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をテーマに策定した「第1次下松市地域福祉活動計画」における活動目標ごとの達成状況を踏まえ、よりよいまちづくりの推進に向け、これから約5年間、皆さまとともに取り組む具体的な行動計画として「第2次下松市地域福祉活動計画」を策定しました。

社協では、この計画に沿って、地域の福祉課題の解決に取り組んでまいりますので、皆さまには、引き続き社協事業へのご参加とご協力をよろしくお願ひいたします。

基本理念 「ふれあい、支え合い、しあわせのまち下松の実現」

基本目標1 住民が相互に支え合う地域づくりの促進

近年、隣近所のつながりや助け合いの意識が薄れてきていると言われています。そのため、一人ひとりが地域社会の一員であるということを改めて想い、地域の方と積極的にコミュニケーションを取り、地域の活動に参加することが大切になります。社協では、住民の皆さまがふれあえる場を作ることや、交流できる機会を増やすことで、福祉に対する意識が向上していくように、以下の活動目標を掲げ、皆さまと一緒に取り組んでまいります。

1 コミュニケーションの促進

あいさつからはじまり、地域内での交流が深まるよう促していきます。

2 支え合いの促進

小地域福祉活動の推進者である「福祉員」の周知を図るとともに、民生児童委員、関係者との連携のもと地域見守り体制の促進を図ります。

3 地域参加の促進

地域住民にもっとも身近な地区社会福祉協議会の活動を支援するとともに、ふれあい・いきいきサロンなど交流の拠点づくりを進めます。

4 地域による子育て支援

見守り隊をはじめ各種関係機関と連携し、子どもの健やかな成長を支援します。

5 災害時における要配慮者の支援体制づくり

行政をはじめ各機関と連携しながら、災害時要配慮者の支援体制の構築と、災害時に対応できる環境整備を行います。



基本目標2 地域福祉を担う人材の育成と団体の強化

就労年齢の引き上げや女性の社会進出などの時代背景の変化によって、地域における福祉活動やボランティア活動の担い手となる方々が高齢化・固定化し、人材が不足していることが地域における課題の一つとなっています。社協では、地域における福祉活動の中心となる人材の掘り起しや育成を進め、活動を支える担い手を確保するため、以下の活動目標を掲げ、皆さまと一緒に取り組んでまいります。

1 ボランティア活動への参加の促進

ボランティア情報の発信をはじめ、活動メニューを広げるなどボランティア活動への参加を促進します。

～さしのべる あなたの勇気と 真心を～

(5) くだまつ社協だより

2 地域福祉活動を推進する人材の育成

地域福祉活動の担い手を養成するため、福祉について触れる機会や理解する機会をつくり、新たな担い手の発掘や育成に取り組みます。

3 地域福祉に取り組む団体への支援

福祉課題の多様化にともない、障がい者団体をはじめ、NPO、市民活動団体など幅広い支援を行うため、地域福祉に取り組む団体との連携を強化します。

4 福祉教育の推進

小・中学校をはじめ、子どもから大人まであらゆる世代を対象として、福祉教育の推進と福祉に関する情報の発信など啓発活動を行います。

基本目標3 地域で生活を支援する基盤づくり

住民の皆さん一人ひとりが地域の中で活動しやすい環境が整っていることが、常日頃からの福祉活動を活性化するための重要な要件となってきます。社協では、住み慣れた地域でだれもが安心して自立した日常生活が送れるよう、幅広い関係機関・団体とサービスの提供体制の整備を進め、地域での福祉活動を充実するため、以下の活動目標を掲げ、皆さんと一緒に取り組んでまいります。

1 相談支援体制の充実

住民の皆さんのが相談しやすい環境づくりや、相談員及び職員の資質向上に努めます。

2 情報提供の充実

住民の皆さんに理解されるよう、わかりやすく見やすい情報提供に努めます。

3 サービスの提供

住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるように、福祉サービスの適切な提供を図るとともに、権利の擁護に務めます。

4 住民ニーズを把握する仕組みづくり

ニーズや地域に合った地域福祉活動を推進するため、福祉課題やニーズの把握に努めます。



下松市地域福祉活動計画のダイジェスト版を作成しました。ご希望の方には、社会福
祉協議会で配布しています。

任期満了にともなう役員改選の結果、次の方々が新役員に就任されました。
よろしくお願ひいたします。

任期 平成29年6月23日から平成31年
定時評議員会終結の時まで

会長 市川 正紀【学識経験】

理 事 久保 朝子【まつぼっくりの会長】

副会長 木本 芳樹【学識経験】

伊藤 信弘【下松市民生児童委員協議会会長】

角井 武彦【花岡地区社会福祉協議会会長】

古殿 雄二【特別養護老人ホーム「松寿苑」施設長】

常務理事 綱本 哲良【下松市社会福祉協議会事務局参与】

藤田萬喜子【下松市更生保護女性会長】

理 事 山岡喜久吉【久保地区福祉協議会会長】

小林樹代史【下松市健康福祉部長】

古田 尊子【下松市連合婦人会長】

田中佳代子【学識経験】

田中 豊【下松市自治会連合会会長】

監 事 河村 基之【下松市監査委員】

六反 弘道【下松市老人クラブ連合会会長】

阿部 五郎【東陽地区社会福祉協議会会長】

川谷 孝夫【下松市障害者福祉団体連合会会長】

村岡 博徳【下松市シルバー人材センター事務局長】

善意銀行

社会福祉事業のためにと、市民の皆様から、善意銀行に
忌明けその他の厚志を含めてたくさんの善意がよせられ
ました。ここに厚くお礼申し上げます。

平成29年4月21日～平成29年6月21日 受付分(順不同)



香典返し

〈大手町〉	
相本 明男様（御母堂）	美重様 80,000円
〈本 浦〉	
西村 元子様（御主人）	正雄様 50,000円
〈河 内〉	
上田 孝三様（御内室）	政枝様 30,000円
〈青 柳〉	
土田 俊博様（御母堂）	延子様 100,000円

〈南花岡〉

竹内 ミドリ様（御主人） 精二様
100,000円

一般寄付

瀬戸内ひらめ友の会様 7,391円
累計 2,691,437円

〈周南市〉

(有)ケアンドケーほけん企画様
34,000円
累計 94,200円

〈東 陽〉匿名様 100,000円
累計 417,905円

日本ボーイスカウト下松第5団様

5,000円

累計 110,000円

交通遺児基金

花岡スポーツ少年団様 152,371円
累計 5,701,284円

物品寄付

使用済切手	12件
リングブル	15件
未使用切手、葉書	3件

善意銀行のご案内 ~やさしい気持ちを福祉のまちづくりに~

善意銀行は、市民の皆様からお寄せいただいた金銭や物品を、社会福祉等に役立てるもので、市社会福祉協議会に受付窓口を設けています。

**平成28年度の寄付総額は
4,042,689円で
このように使われました。**

- 敬老会の開催
- 福祉活動団体・ボランティア団体への活動支援
- 障がい児・者、母子家庭などの支援
- 災害見舞金
- 社協だよりの発行など広報啓発
- 心配ごと相談事業

ありがとうございました。

寄付の種類

■金銭預託

- 結婚・誕生・入学・就職・新築などのお祝い事の記念に
- 香典返し、満中陰志に代えて
- 【香典返し、満中陰志に代えてご寄付いただいた場合、必要に応じて挨拶状の印刷・発送をさせていただきます。】
- 玉串料・花料の返し、見舞返しに代えて
- イベントやバザーなどの収益の一部を
- その他 市民の皆様からの善意

■物品預託

- 使用済み切手、リングブル、書き損じハガキなど
- 車椅子等介護用品(未使用品)

善意銀行(社会福祉協議会)への預託(寄付)は税法上の優遇があります

善意銀行への寄付金は、所得税法上の寄付金控除が認められている特定寄付金又は法人税法上の損金算入を認められる寄付金となります。領収書は大切に保管ください。

☆ お願い ☆

～ 善意銀行は、地域福祉活動推進の貴重な財源です。どうかご協力ください。～

受付方法
お手数ですが、先ずは窓口へお越しください。善意銀行の説明をさせていただいた後、預託申込書へ記入していただきます。なお、寄付の報告は、ご希望を確認し「社協だより」に掲載し報告させていただきます。

受付窓口
〒744-0022 下松市大字末武下617番地2
下松福祉センター内
社会福祉法人下松市社会福祉協議会
TEL 41-2242

～社協だよりに関するご意見・ご要望・情報をお待ちしております。(Tel 41-2242)～

ひとりで抱えないで! 私たちにご相談ください。

『生活が苦しい』

この状態から脱して自立したいのに、どこかに相談できる場所はないだろうか?
家庭のことでも相談したいことがある。



『仕事に就きたい』

さまざまな理由で離職し生活苦におちいっている。
再就職して生活の安定を図りたい。
でも、ひとりでは難しい。



『引きこもりから脱したい』

「ニート、引きこもり」を脱したい、やめさせたい。
気軽に相談できるところがあれば頼りたい。



※この制度では生活保護受給者は対象外です。

生活困窮者自立支援制度

生活保護制度と社会保険制度・労働保険制度のはざまで、生活苦に陥っている方々を支援する制度です。

生活や仕事などでお困りの方に對して相談員が話を聞き、一人ひとりの状況に応じた支援を行います。

ひとりで抱えず、
お気軽にご相談ください。

受付時間

○月曜日～金曜日
8時30分から17時15分まで

*祝日、年末年始は、お休みをいただいています。

受付窓口

社会福祉法人
下松市社会福祉協議会

【連絡先】電話：41-2242
Fax：41-2330
【所在地】〒744-0022
下松市大字末武下617番地2

サロン活動紹介コーナー

さざなみ会

【場 所】 笠戸島公民館
【開 催 日】 毎月第1・3金曜日
13:30～15:00
【参加人数】 5人程度
【内 容】 ゲーム・いきいき講演会

【メッセージ】

さざなみ会は市内で1番目にできたサロンです。地域の方の憩いの場となり平成14年から続いています。みんなでリズム体操や脳を使ったゲームを行い、毎回楽しい時間を過ごしています。

いきいきサロンひらた

【場 所】 平田老人集会所
【開 催 日】 毎月第4月曜日
13:30～15:00
【参加人数】 20人程度
【内 容】 認知症予防ゲーム等

【メッセージ】

地域の高齢者の方々が気軽に集える暖かい雰囲気のサロンです。お手玉といった道具は参加者やお世話役の方が手作りし、毎回みんなが楽しめるように工夫をこらしています。

～明るさと 幸せはこぶ 福祉の輪～

掲示板

～知的障がい者(児)の出会いとふれあいの場～

スマイルクラブ

メンバー・一緒に楽しむボランティア募集中！

【今年度の予定】

- 9月17日(日) 10:00～13:00 バーベキューをしよう
- 11月19日(日) 9:00～15:00 リンゴ狩りに行こう
- 2月18日(日) 10:00～13:00 音楽を楽しもう
- 3月18日(日) 9:00～15:00 動物とふれあおう



今年度第1回目のドラム缶でピザの様子

災害ボランティア養成講座

被災された方の自立と日常生活への復旧・復興支援を目的に活動する災害ボランティアについて学んでみませんか？

- 【日 時】8月20日(日) 13:00～16:00
- 【場 所】下松市地域交流センター やまももホール
- 【対 象】興味のある方ならどなたでも
- 【定 員】20名（先着順） 【参加費】無料
- 【締切日】8月10日(木)
- 【申込方法】電話又はFAXでお申し込みください。
①氏名 ②住所 ③電話番号



申し込み・問い合わせ先

〒744-0022下松市大字末武下617-2 下松市社会福祉協議会
TEL 41-2242 FAX 41-2330

ホームページアドレス <http://www.kudamatu-syakyo.or.jp/>

下松市社会福祉協議会 検索

布絵本と布おもちゃ作成ボランティアグループ

「まつぼっくりの会」 作品展示会

たくさんの布おもちゃ、布絵本が待っています。会員一同もお待ちしております。来て見て触って遊んでください。

【日 時】8月10日(木) 10:00～15:00

【場 所】下松福祉センター 3階会議室



65歳からのボランティア講座

介護支援ボランティアポイント制度事業

高齢者施設でボランティア活動を行うと活動時間に応じてポイント（交付金）が支給されます。あなたの趣味や特技をボランティア活動に生かしてみませんか？

- 【日 時】8月22日(火) 10:00～12:00
- 【場 所】下松福祉センター 3階会議室
- 【対 象】下松市在住の65歳以上の方
- 【定 員】20名（先着順） 【参加費】無料
- 【締切日】8月10日(木)
- 【申込方法】電話又はFAXでお申し込みください。
①氏名 ②住所 ③電話番号

